

調査結果から見た各河川の特徴

河川名	流域面積 (ha)	河川延長 (m)	河床平均勾配 (%)	河川工作物		魚類等の生息状況	崩壊地		渓流内滞留土砂量 (m³)	過去の災害及び土石流の発生状況等	保全対象	
				設置数	落差 (m) (2.0m以上の基数)		個数	面積 (ha)				
イワウベツ川	本流(支流を除いた部分)	841	8,184	9.4	7	0~2.6 (3基)	毎年カワマス・シロサケをふ化場上流に放流している。盤の川との合流点より上流部には現在サケ科魚類の生息なし。	46	11.71	35,690	過去には、10~15年おきに土石流が発生している。昭和54,56年に激甚災害を受けている。本流のNo3ダム堆砂域、及び勝利橋上流部において土石流痕跡(堆積)が見られる。	道道93号, 町道, 橋梁(岩尾別橋, 清流橋, 勝利橋), ふ化場, ユーストール, 温泉ホテル, 登山ヒュッテ等
	温泉川	93	880	14.4	3	1.5~5.1 (2基)	現在サケ科魚類の生息なし。	12	1.04	550		
	盤の川	595	5,257	12.9	2	1.7~2.2 (2基)	現在サケ科魚類の生息なし。	50	9.95	8,470		
	ピリカベツ川	322	3,118	21.2	2	2.0~2.5 (2基)	現在サケ科魚類が生息する。希少動植物が生息する。	19	3.36	11,355		
	赤イ川(白イ川を除いた部分)	1,295	9,280	6.5	13	0.2~3.2 (7基)	白い川との合流点より上流には現在サケ科魚類の生息なし。合流点下流には現在サケ科魚類が生息する。	41	7.83	14,005		
	白イ川	949	4,454	9.5	0		現在サケ科魚類が生息する。	24	5.01	4,780		
全域	4,095	8,184	9.4	27	0~5.1 (16基)		192	38.90	74,850			
ルシャ川	2,130	8,180	4.2	3(4)	0.3~0.6	現在サケ科魚類が生息する。	50	14.89	24,800	昭和47,48年集中豪雨により甚大な被害発生。	林道, ふ化場	
モセカルベツ川	816	7,237	14.4	12	0.2~3.8 (6基)	現在サケ科魚類が生息する。	118	36.24	20,600	昭和62年の豪雨により土石流が発生している。ダム堆砂域に土石流痕跡(堆積)が見られる。	道道87号, 茂瀬茂別橋, 番屋, 冷蔵倉庫, ふ化場, 水産加工場等	
オッカバケ川	1,566	7,722	10.4	3	0.1~4.7 (2基)	現在サケ科魚類が生息する。	151	57.29	50,900	平成2年の大雨により荒廃。	道道87号, 朔北橋, 番屋, 民家, 水産加工場, オッカバケ漁港等	
サシルイ川	2,246	7,281	9.3	2(2基とも魚道付き)	1.9~2.7(1基)	現在サケ科魚類が生息する。	47	31.94	38,765	昭和41年の大雨により荒廃。	道道87号, 刺類橋, 物置, 民家, 公園等	
ケンネベツ川	756	4,417	16.5	8	2.7~9.5	現在サケ科魚類が生息する。	19	6.97	12,923	昭和40年の大雨により荒廃。	道道87号, 建根別橋, 番屋, 民家, 倉庫等	